



■北側道路側外観。2階の窓はキッチンの横長連続窓。



■中庭より道路方向を見る。

- 一橋学園・M邸
- 敷地面積：135.71㎡（41.05坪）
- 延床面積：169.12㎡（51.05坪）
- 構造規模：鉄筋コンクリート特殊構造＋一部木造 地上3階
- 家族構成：夫婦＋子供3人



■西側外観。3階の黒い部分が木構造。



■ ルーフテラス。デッキ材料は高耐久性を誇るスポットガム材というユーカリの仲間を使用

### ■ 閉じた箱に乗る木造

人通りの多い商業地域に建つこの住宅は、道路側のシャッターを降ろせば閉じた箱のようになる中庭形式の住宅です。特殊構造（薄肉床壁構造）によって周囲の壁以外は構造壁が必要なく、ワンボックス空間にすることができます。そのためフレキシブルな空間を提供でき、例えば3つある子供部屋は大きな部屋を家具で仕切って、将来の変化にも柔軟に対応します。この2階建ての頑強なコンクリートの箱の上には、広いルーフテラスを挟んで木造のお父さんの書斎と子供達のアトリエが対峙しています。



■ 2階の廊下より中庭を見る。正面は屋上への階段。



■ 3階のお父さんの書斎よりルーフテラスを通して子供達のアトリエ方向を見る。





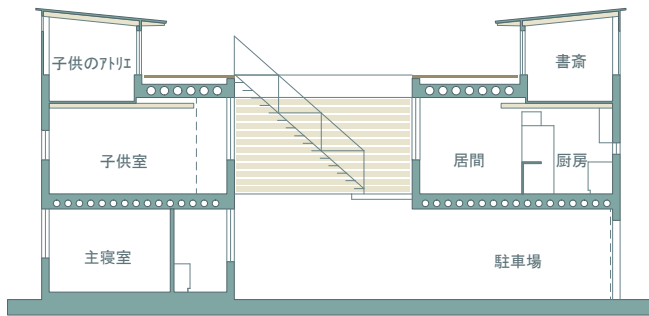
■ 玄関ホール。



■ 2階リビングよりキッチン方向。天井の木は3階木造部を支える梁。



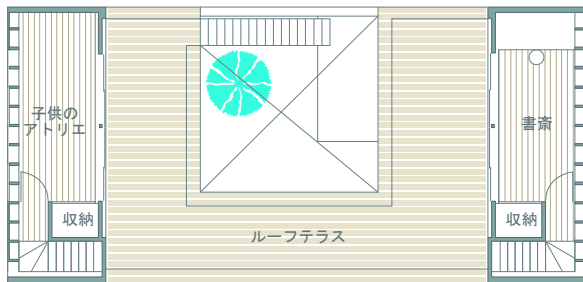
■ 居間より中庭方向。 外観からは想像できない開放的な空間。外周以外は構造壁が必要ないため中庭はガラスで囲まれる。



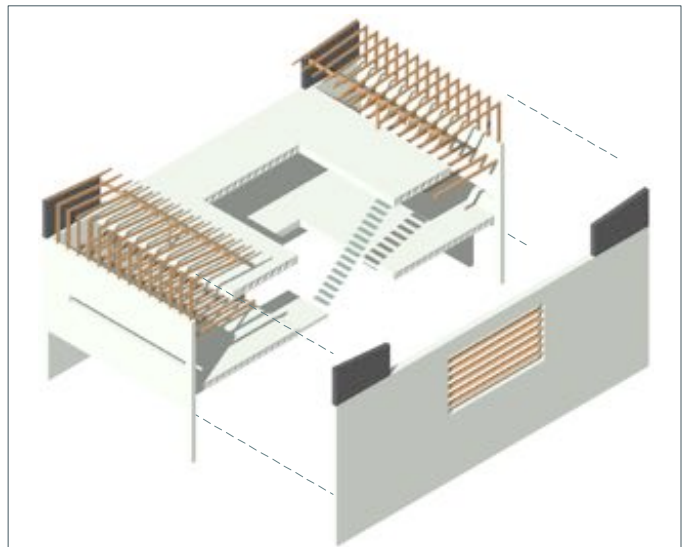
■ SECTION 1/200



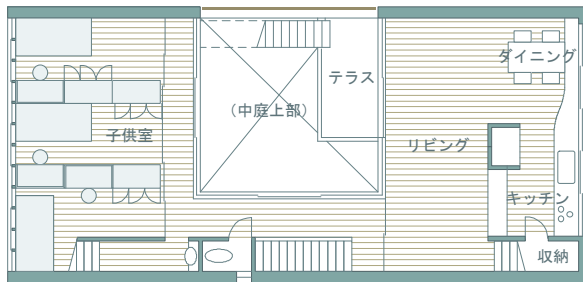
■ 木造の3階書斎。2階までのコンクリート造部分とインテリアも一変する。



■ 3F PLAN 1/200



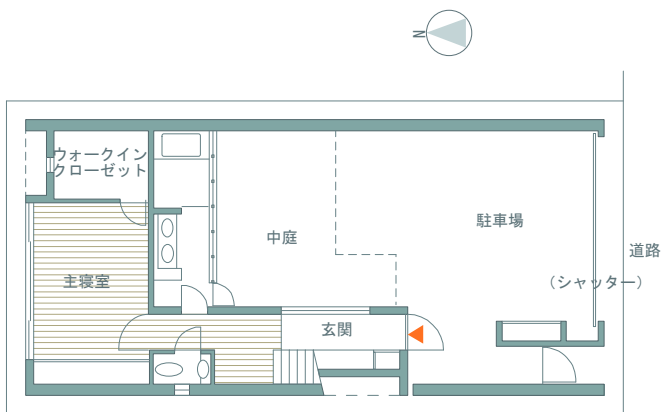
■ 構造ダイアグラム。1、2階がコンクリート特種構造、3階が木造



■ 2F PLAN 1/200



■ 3階書斎よりルーフテラスを見る。



■ 1F PLAN 1/200